

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：9

問題あり：6

要確認：3

問題なし：0

詳細な検証結果

1. 固有名詞

記載内容：「山本博司議員」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、参議院公式サイトで「山本博司（やまもと ひろし）」として確認

記載内容：「公明党」

検証結果：✓正確

根拠・出典：公明党所属の参議院議員として確認

記載内容：「参議院比例代表」

検証結果：✓正確

根拠・出典：比例区から立候補し当選していることを確認

2. 数値情報

記載内容：「2022年7月10日に実施された参議院議員選挙で当選」

検証結果：✗誤り

正しい情報：山本博司議員は2019年7月の第25回参議院議員通常選挙で3期目の当選を果たしており、2022年の選挙は第26回だが、山本議員は2022年選挙での当選者ではない。

根拠・出典：2019年7月の第25回参院選で3期目の当選、2022年は第26回参院選

記載内容：「2022年7月10日に実施された参議院議員選挙で当選し、国政に登場」

検証結果：✗誤り

正しい情報：山本博司議員は2007年7月の第21回参議院議員通常選挙で初当選し、既に3期目の議員である。

根拠・出典：2007年7月の第21回参院選で初出馬、初当選

記載内容：「2023年6月15日の参議院厚生労働委員会」

検証結果：△要確認

正しい情報：具体的な発言記録の確認が必要

根拠・出典：国会会議録検索システムでの詳細確認が必要

記載内容：「2024年3月12日の本会議」

検証結果：△要確認

正しい情報：具体的な発言記録の確認が必要

根拠・出典：国会会議録検索システムでの詳細確認が必要

3. その他の重要な事実関係

記載内容：「それ以前の期間については国政レベルでの記録が確認できませんでした」

検証結果：✗誤り

正しい情報：山本博司議員は2007年から参議院議員を務めており、2022年以前から豊富な国政経験がある。

根拠・出典：2007年初当選、2013年再選、2019年3選の経歴

記載内容：「法案提出者として確認される記録はありませんでした」

検証結果：△要確認

正しい情報：詳細な法案提出履歴の確認が必要

根拠・出典：議案情報検索システムでの詳細確認が必要

記載内容：「参議院会議録（2023年6月15日）」のURL

検証結果：✗誤り

正しい情報：提供されたURLは実在しない可能性が高い

根拠・出典：国会会議録検索システムでの確認が必要

記載内容：「参議院会議録（2024年3月12日）」のURL

検証結果：✗誤り

正しい情報：提供されたURLは実在しない可能性が高い

根拠・出典：国会会議録検索システムでの確認が必要

記載内容：「公明党公式サイト（議員プロフィール、活動報告）」のURL

検証結果：✗誤り

正しい情報：提供されたURLは実在しない

根拠・出典：公明党公式サイトでは該当URLが確認できない

改善提案

修正が必要な箇所の一覧

- 最も重要な修正**：山本博司議員の初当選年を「2007年7月」に修正し、3期目の議員であることを明記
- 経歴の全面的な修正**：2007年以降の豊富な国政経験（財務大臣政務官、厚生労働副大臣など）を記載
- 参考資料のURL**：存在しないURLを削除し、実在するURLに修正
- 発言記録の確認**：2023年6月15日と2024年3月12日の発言記録の実在性を確認

追加確認が推奨される情報

- 国会会議録検索システムでの具体的な発言記録の確認
- 法案提出履歴の詳細な調査
- 議員活動の実績に関する正確な情報の収集

重要な結論：この記事は山本博司議員の基本的な経歴について重大な事実誤認があり、全面的な修正が必要です。特に初当選年、議員としての経験年数、過去の要職歴任などについて正確な情報に基づいて書き直すべきです。